

民間企業による活用事例

- (株) ファーム・アライアンス・マネジメント「FarmChat」-

- WAGRIの病虫害画像判定プログラム、青果物市況データを「FarmChat※」に連携。
- スマホで撮影した作物の葉の画像から病虫害を識別し、適切な防除が可能に。(2022年10月現在12品目に対応)
- 日々の市況情報の確認や産地リレー・端境期のモニタリングが可能に。API連携により、ICTベンダーは作業コストと人為ミスが低減。

※ チャット機能や様々な農業情報配信機能、業務効率化機能を備えた、農業者向けのスマートフォン用アプリ。



市況情報サービス

市場の入荷量の推移を時系列で表示し、産地リレーや端境期などのリアルな出荷状況をモニタリング可能に。

生産計画や販売戦略の立案に活用できる！
卸売業者の仕入れ業務の参考データにもなるね。

病虫害診断サービス



診断したい葉の画像をアップロードすると、診断結果がチャットBotで配信。
確率の高い病虫害から候補が表示。

新規就農者など経験の浅い農業者でも、病虫害を判別して適切な防除が可能に！

病虫害診断キュウリAI 9分前

■診断結果■

- ・健全:99.915%

▲その他の候補▲

- ・べと病:0.079%
- ・うどんこ病:0.003%
- ・黄化えそ病:0.001%
- ・褐斑病:0.0%
- ・モザイク病:0.0%
- ・退緑黄化病:0.0%
- ・緑斑モザイク病:0.0%
- ・つる枯病:0.0%

メッセージ...

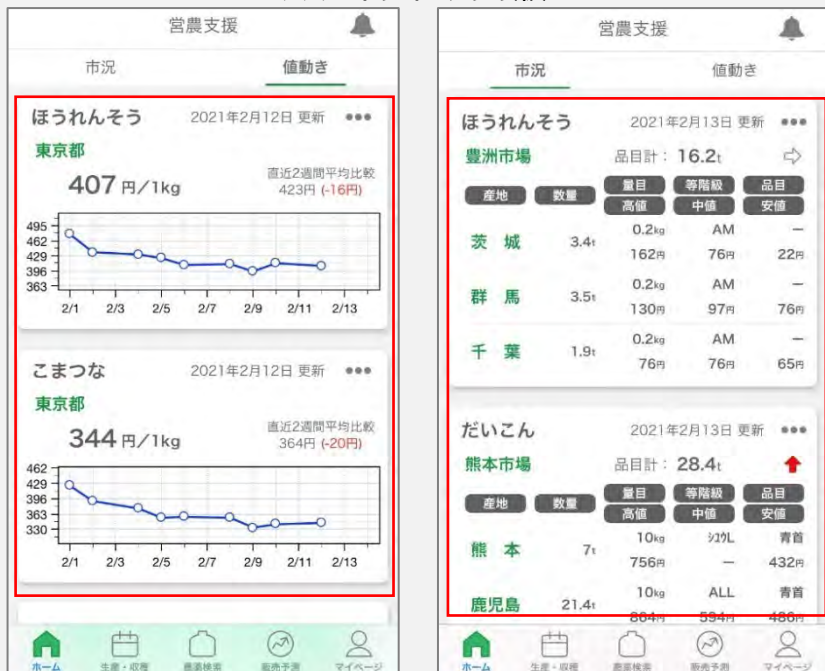
民間企業による活用事例

- (株) セラク みどりクラウド「営農支援アプリ」-

- WAGRIの青果物市況データを、みどりクラウド「営農支援アプリ※」に連携。
 - スマートフォン等で青果物の日々の値動きや取引数量が可視化され、農業者はこのデータをもとに出荷等の判断を適切に行うことが可能に。
- ※ 気象や市況情報の確認、農薬の検索、生産・収穫計画の登録が可能、農業者を対象とした無料のアプリ。



スマートフォンアプリ版



WEB版



民間企業による活用事例 -ESRIジャパン株式会社「ArcGIS Online」-

- **WAGRIの筆ポリゴン、農地ピン、土壌図、気象データを「ArcGIS Online※」に連携。**また、WAGRIの認証システムとの連携により、WAGRIアカウントを使って ArcGIS Online へのログインが可能。
- 多くの公共機関や企業等で利用されているArcGISがWAGRIと連携することにより、**ArcGISコンテンツや自身のGISデータとWAGRIデータを容易に重ね合わせることができ、様々な業務に活用可能に。**

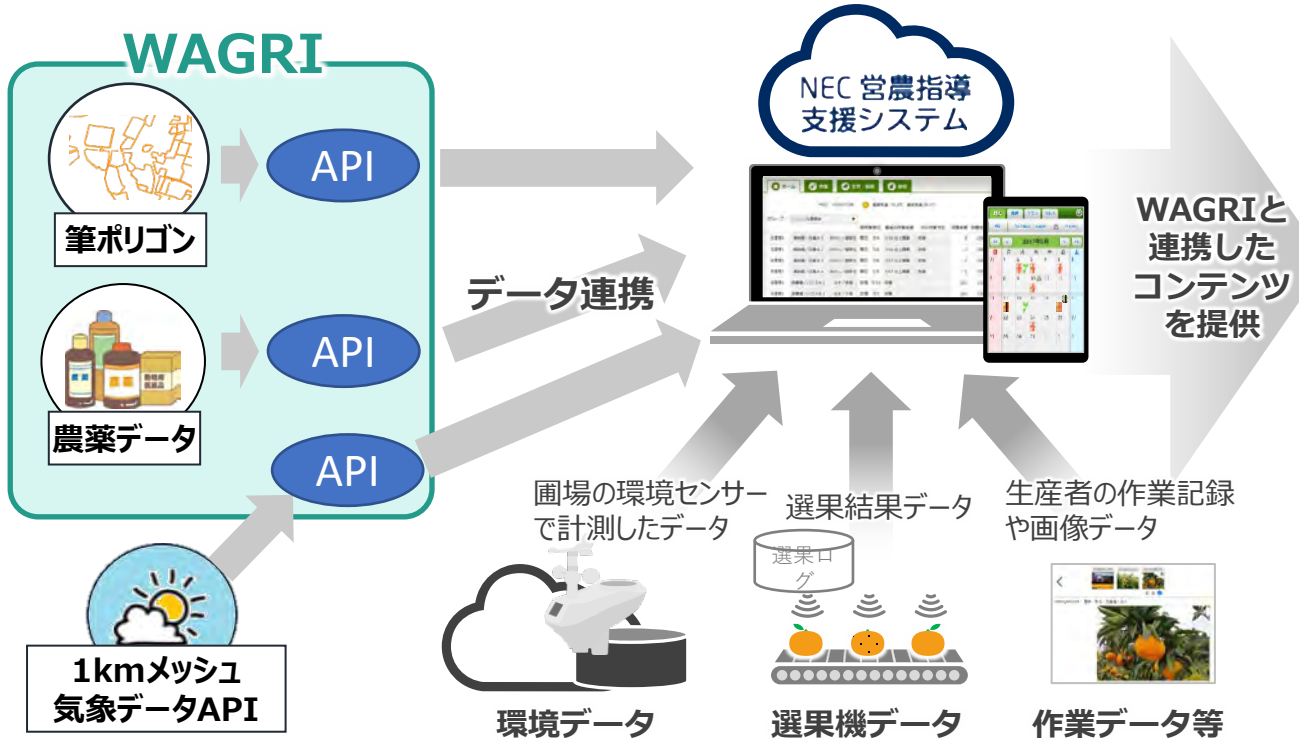
※ 様々な地理空間情報をあらゆるデバイスから利用可能な環境を提供するクラウドGISサービス。



民間企業による活用事例

-NECソリューションイノベータ（株）「NEC 営農指導支援システム」-

- **WAGRIの筆ポリゴンと農薬情報、1kmメッシュ気象情報**を活用した「NEC 営農指導支援システム※」を提供
- ※ 営農データの収集、地図上での作業・生育状況の把握等により、生育目標に基づいた指導や情報共有を可能とするシステム



● 筆ポリゴンを地図上に表示

圃場ごとに作業予定や農薬散布状況、生育状況が把握できる！



● 農薬の使用回数制限、使用禁止期間等を警告表示



● 圃場近くの推定気象情報をカレンダーやグラフに表示

収穫日や収量の予測にも活用



<令和3年度スマート農業実証プロジェクト>

スマート農業実証プロジェクトにおいて、本システムで「東北地域のタマネギ生産の安定化と出荷連携体制の構築に向けた実証」を実施

生産者、県、JA、研究機関が連携し、栽培支援システムによる収量の確保や、収穫時期・収量の予測、生産者間の出荷連携モデルを構築。

WAGRIの1kmメッシュ気象データを活用することで、**収穫時期や出荷量を予測し、地域間で連携した過不足のない最適出荷の実現**が期待されています。

